

令和 8 年度 新潟大学学術出版奨励賞 募集要項

新潟大学研究統括機構

1. 趣旨

新潟大学学術出版奨励賞は研究成果を学術図書という形で発信し、更なる研究の発展が期待される本学の研究者を顕彰するものである。これにより本学の研究者の研究意欲を高め、本学の研究活動の活性化に寄与するとともに研究成果の社会への発信力を強化する。

2. 対象

本学に着任後、令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日までの間に、以下の 2 枠のいずれかに該当する出版物を刊行した本学に所属する教員（特任を含む教授・准教授・講師・助教）を対象に公募を行う。なお、いずれもブックレット（小冊子形式の出版物）、学術雑誌の特集号や増刊号、または定期刊行物に類する出版物は対象とならない。

2-1. 【単著部門】

次の 1)～3)のいずれかに該当する出版物。

- 1) 本学の研究者が刊行した単著
- 2) 本学の研究者が単独で翻訳した刊行物（監訳・共訳は除く）
- 3) 本学の研究者が既に刊行した単著のうち、翻訳された刊行物

* 令和 8 年度学長賞と重複の応募・受賞を可とする。

2-2. 【編著部門】

申請者が代表者として実施した研究プロジェクト、または獲得した外部資金に基づく研究成果にかかわる学術図書であり、申請者が編著者として出版のための主たる役割を果たした共著。

3. 授賞

授賞数は「単著部門」と「編著部門」あわせて 5 件程度とし、研究統括機構から新潟大学学術出版奨励賞を授与するとともに、研究費として 10 万円（上限予定）を配分する。

4. 公募スケジュール

- ・公募期間：令和 8 年 5 月 11 日（月）～令和 7 年 6 月 11 日（木）正午（厳守）
- ・結果通知：令和 8 年 9 月（予定）

5. 申請手続き

下記の書類 2 点を研究推進課研究資金係に提出すること。

- ①新潟大学 学術出版奨励賞 計画調書
- ②当該出版物 1 部

6. 選考

- 研究推進企画会議において申請書に基づいて審査を行う。

【審査の観点】

- 1) 当該出版物が、学術研究の成果として明確に位置付けられ、学術的価値や独創性を有しているか。
 - 2) 出版成果を基盤として、本学における今後の研究活動が具体的かつ現実的に計画されており、更なる研究の発展が期待できるか。
 - 3) 研究費の獲得歴や研究業績等から見て、研究計画を着実に遂行する能力を有していると判断できるか。
- 選考においては、以下の点を考慮する。
 - ・【単著部門】 申請者にとって初上梓となる単著である。
 - ・【編著部門】 当該出版物に共著者として申請者以外の本学の教員が含まれている。
 - 選考においては researchmap にて申請者の業績等を確認する。ただし、やむを得ない事情により researchmap への掲載ができない場合には、別途、業績一覧を提出することを認める（様式自由2ページ以内）。
 - ※書評・レビュー等の外部評価がある場合には、学術的意義を補足する情報として簡潔に記載してください。記載の有無は応募の可否や審査の前提条件とはなりません。
 - 選考結果についての問合せには応じない。

7. 受賞者の義務など

- 授賞対象となった出版物は研究統括機構を通じて新潟大学附属図書館に寄贈する（その他の出版物については申請者に返却する）。結果通知時点で附属図書館にまだ所蔵されていない図書については、本学の中央図書館と医歯学図書館に収蔵することを目的に追加で1部の寄贈を依頼する。
- 受賞者・受賞図書は新潟大学のHP等で公表する。
- 受賞者には研究統括機構が実施するイベント等*²への協力を求める。

*²過去のイベントについては以下のWebページを参照

令和7年度「新大ブックサロン2025」 <https://www.ura.niigata-u.ac.jp/2025fiujkm/>

令和6年度「新大ブックサロン2024」 <https://www.ura.niigata-u.ac.jp/2024/09/20/6021/>

令和5年度「新大ブックサロン2023」 <https://www.ura.niigata-u.ac.jp/2023/09/21/4770/>

令和4年度「新大ブックサロン」 <https://www.ura.niigata-u.ac.jp/2022/11/16/3525/>

8. 申請資料の提出先・問合せ先

研究企画推進部 研究推進課 研究資金係 kenkyo2@adm.niigata-u.ac.jp